# 2-3:課題基本データの入力

#### 利用報告書入力画面 <課題基本データ>

	課題基本データ / Project D	Data
Email Year	20249.00	
Institution Code	NAL (1920 - 1921-1923) (NAL)	B / U X' X, 8 ↔
●課題書号 (下att) Receipt Number	3999	
Esternal or Internal Units	NERR / Edemal Use	
n(#INIt) Support Type	(王 / Max): [ 秋田代用 / Eastprant Utilization   マ]     (王 / Sub): [ / マ]	①太子, ②科体, ③下線, ④上付さ, ⑤下付き, ⑥書式の解除, ⑦ソース コード表示
·····································	P.2.1	
(中国日本) 日本社会社会(中市市) 日本社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会	B I U X X B 931	ス編集して指定しても反映されません
(利用車名 (開催中調車) Use/Tarte Project Applicant)	P2+ P2+	
+ PEEL Afflation	テエト ホナ学は学校学校、大学院研究れまで、企業は全要なのみ、世界研究機会は現在 "Universities should list up to the undergraduate department and graduate sch ensolutionse should list up to the unaver of the securities.	$6.2$ TOPE 5 $\rm eff(-1,2.7)$ , both company, and technology research both company, and technology research
CO CO Patrone Relates Data Grade	Witに / Name - 高校、代現業での工業中不均に当時方に加速し付けのます。 (1) ends actuard Jame of the next funct pair following the use of the service this of Ohi / Required ① 開催予算算 / Gener Period : 年 / 月/日 日 O開催子の理解 / Request for the Grace Period D開催子の理解 / Request for the Grace Period DINA (日本 1000 - 10000 - 1000 - 100000 - 10000 - 10000 - 100000 - 100000 - 100000 - 10000 - 1000	(大学) (王治文 5 1 2 1 2 1 3 2 1 ) / Generally, 1 will be automatically published on the new any depending in the situation.

- ① 年度、機関コード、課題番号(下4桁):変更できません。
- ② 機関外・機関内の利用、利用形態:変更する場合は、支援実施機関に確認してください。
- ③ 利用課題名: この欄に記入の課題名が、課題名で検索する際の対象になります。
- ④ 利用課題名(表示用):「利用課題名」をコピペし、上付き/下付きやイタリックなどの文字修飾が必要な場合は、この欄で指定してください。
- ⑤ 利用者名(課題申請者):変更できません。(変更が必要な場合は、支援実施機関へお知らせください。)
- ⑥ 所属名: 大学は学部学科、大学院研究科まで、企業は企業名のみ、技術研究組合は組合名までの記載をお願いします。 利用後に所属が変わった場合は、利用申請時の所属を記載し、報告書作成時の所属は「その他、特記事項」の欄に記載してください。
- ⑦ 公開猶予、⑧公開猶予期間:公開猶予の「あり/なし」および公開猶予期間を変更する場合は、支援実施 機関に確認してください。
- ⑨ 公開猶予の理由 公開猶予「あり」の場合は、その理由を「論文投稿予定/学会発表予定/特許出願予定/その他(自由記述)」から選択してください。
- ① 公開猶予の理由(その他を選択した場合)「その他」を選択した場合は、理由を記入してください。

#### 利用報告書入力画面 <報告書データ 1/4>

	報告書データ / Re	port Data	
	okce I		
2	「単数量 / Ape Group : 単臣草 / Unatoremal w		
3	·为氧化酸盐化 / Camput of AMilation: 第三百 / Unanzonial		(w)
ture information (Propert Application)	11日本に会ったちにった月した支の日本では会った日 / Nax Consistion A Yの使用 - 日本の消費の日用 / In a Case of Year -> The Hood of a そのち (1-15035) の使用 / In a Case of Year -> The Hood of a そのち (1-15035) の使用 / In a Case of Dense 日本の消費の研究性目 & / Name of comparison function についたり使用 OFCCD A State Name of Comparison (Comparison Provided Control, RAME, Name OF Comparison (Comparison Provided Control, RAME, Name OFCCD (Comparison)) (Comparison Provided Control, RAME, Name OFCCD (Comparison)) (Comparison)	Funds from National Budget for payment of unage free. Funds   #22 Unational Funds   Funds   #8 - and #8 + 0.4 + 0.0 Funds for the street in a user's report in public.	v ekszte CAV/Yes
ARTIRES 4 Nerves of orthogonality is affect institutes that this and Social Institutes	P 5	+	TE & T / Class + to seld column.
ARCENTRATION	0	【「+」クリックで入力欄な	が追加されない場合】
Baltic Big Creat-Instructing Ann	$\begin{array}{l} (\underline{\pi} \ / \ Max) & 1 \end{array} \left[ \begin{array}{l} \underline{\pi} \ \overline{\pi} \ - \ \overline{\pi} \ S \ \overline{\pi} \ \overline{\pi} \ \overline{\pi} \ \overline{\pi} \ S \ \overline{\pi} \ $	ブラウザのキャッシュの? 合はコントロールキー+	クリア(windowsの場 F5キーの同時押し)を
BRIEFIER Important Technology Avec	(王/Max)   エッチマチンアルCRR・JBABをサマチンアル/ (第/544)	お試しください。	*

- ① ORCID: あれば記入してください。なければ空欄で結構です。
- ② 年齢層:入力必須項目です。
- ③ 所属機関区分:入力必須項目です。
- ④ 利用料金の支払いに利用した国の競争的資金の有無:入力必須項目です。「あり」の場合は、その下も 記入してください。「なし」の場合は記入しないでください。

※①~④の項目は、公開される利用報告書には掲載されません。

- ⑤ 共用利用者氏名: 利用者(課題申請者)の他に実際に支援機関の設備を利用した方の氏名を記入してく ださい。(共同研究者であるが支援機関の設備を利用していない方の氏名は記載しないでください。)
- ⑥ ARIM実施機関支援担当者:利用形態が「共同研究」の場合は必ず記入してください。利用に当たって 協力を受けた支援機関の教員、スタッフの氏名を記入してください。
- ⑦ 横断技術領域、⑧ 重要技術領域:支援機関が入力します。設備利用者は入力値の変更をせずに、このま ま提出してください。

#### 利用報告書入力画面 <報告書データ 2/4>

	10	
	41	大文字半角英数字とハイフンのみ
$\bigcirc$	11	
epeople (epo	4	
	1	
	DESCRIPTION OF THE DATA OF THE PROPERTY AND THE DATA OF THE DAT	n and Tay of a
8-7-5	CREMEND (2) 198 - HH & FT - 2.7 / Monork & Mesoni & CREMEN, Norther Register, restance, CREMEN, Protection address DREMENDED address REMENDED address REMENDED address REMENDED address CREMENDED address REMENDED address	設備利用者は入力不要
ugfhettyras-t-fulka a malafie (var) ansett).	EMBERSHED (2) ITAATTEITAADE-DEABATTEITA     EMBERSHED (BARDED DAATE ADATE ADATATEITA	s / Multi-material technologies / Next-generation high-molecule materials mage
C.S.F.v., Expendit The server end of a principle days approved	229870710 terretur terrerag     3     227921980700 Comparis terrerag     3     C = 2779219807000 Comparis terreturi     C = 277221980700000000000000000000000000000000000	設備利用者は入力不要
"I there is no suffering segment in the	Bell - CFD F n/ Highly Spectrum Rule age	
much as possible or the free began da-	LERES / Fee Seconds	
	THERE EMPLOYED A TOTAL STATEMENT, THERE AND AND A SAFETY FOR THE SAFETY AND A SAFE	nt nartys progetage (agentic terr) 1996 CCELLUEL. 10) for tegenetic visited to methods and instruments

①利用した主な設備:利用形態が「技術相談」以外は入力必須です。
 利用した設備の設備ID(例「NM-001」(機関コード-3桁数字))を入力してください。
 複数の設備を利用した場合は、5台まで入力可能です。5台以上ある場合は、「実験」欄へ、設備IDと設備名を記入してください。
 設備IDと設備名は、設備検索システム
 https://nanonet.mext.go.jp/facility.phpで検索可能です。

②③ キーワード: 支援機関が選択します。設備利用者は、支援機関から求められた場合のみ入力してください。
 【支援機関の方へ】
 選択した「横断技術領域」、「重要技術領域」に従って表示される選択肢から必ず1つはチェックしてください。技術領域を選択しなおすと、それまで入っていたチェックは自動でクリアされます。
 該当するキーワードがない場合は、自由記述の欄に最低1つのキーワードを入力してください。
 横断技術領域・重要技術領域キーワードリスト

https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords techarea.html

④ キーワード(自由記述):

【設備利用者および支援機関の方へ】 下記のURLのリストを参考に、応用分野などのワードも含め最低1つ以上のキーワードを自由に入力 してください。複数ある場合はカンマで区切ってください。 材料・設備関連キーワードリスト https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords.html

#### 利用報告書入力画面 <報告書データ 3/4>

B / U X X, 5 1 2 3 4 5 0	<ul> <li>①太字、②斜体、③下線、④上付き、⑤下</li> <li>①~⑤以外の装飾はできません。()</li> <li>⑨</li> <li>○</li> <li>○&lt;</li></ul>	付き, ⑥書式の解除, ⑦ソースコード表示 ソース編集して指定しても反映されません 際は、不要な書式や改行がペーストされな 、コード表示モードにしてペーストしてく
Bill (Bin - R.d RISATE)     Advised Man, San Applications and     Contents	B / U X X # ===============================	改行は「Shift+Enter」キーで お願いします。
2 RB Dasimenta	Π / U X X σ ↔	改行は[Shift+Enter」キーで

- ① 概要(目的・用途・実施内容):研究開発、技術開発の目的や支援機関での実施内容等を、開示可能 な範囲で、完結にご説明ください。
- ② 実験:「利用した主な設備」欄へ記入しきれなかった研究設備を記入する場合は、本欄に設備IDと 設備名を記入してください。 支援機関において、「利用した主な設備」を使ってどのような実験や試作、計測、分析等を行ったか を必ず記載してください。支援機関で実施した内容と、別の機関で行った内容(利用者が自機関へ 持ち帰って評価した場合等)が区別できるように記載してください。

#### 利用報告書入力画面 <報告書データ 4/4>

	<b>I J U X X A</b> ⇒	
1 SRL 98 Percents and Descensor		改行は「Shift+Enter」キーで お願いします。
	※日行は「Unit+Ener」+-てお願いします。 / Type "Doft-Ener" for investme に含まてDDZ平以上、米米DDDZ平以上で入力してください。 / Presen acter at lease	e 100 full-width or 200 haif-width characters.
	8 2 8 8 8 8 6 m	
2		
Remarks References and Accessively-mental		改行は「Shift+Enter」キーで お願いします。
	$= 2(52+10)(1+\xi)\cos(1+\tau+7)(10)(1+\xi)\tau_{1} + f_{1}g_{0} + 0)(1+\xi)\cos^{2}(1+\tau)\cos(1+g_{0})$	
3 Figures Tables and Equations	$\label{eq:states} \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	$\label{eq:constraint} \begin{split} & \nu  (x-y) = (x + y + x + y + y + y + y + y + y + y + $

- ① 結果と考察:全角100文字以上(半角200文字以上)を目安に記入してください。 「実験」で得られた結果と考察を中心に開示可能な範囲でご説明ください。今後の展開を述べる場合は、本欄に記載してください。図表は可能な限り添付(図・表・数式」の登録方法→P16-17)し、添付されている図表の番号と本文の番号を合わせてください。
- ② その他・特記事項(参考文献・謝辞等):利用報告書内で引用した参考文献や、用語の説明がある場合は、本欄に記載してください。 他のARIM支援機関を利用した場合、利用した機関を(可能であれば課題番号も)記載してください。 支援機関の技術スタッフへの謝辞は、本欄に記載してください。
- ③ 図・表・数式:図・表・数式の登録・編集は、現在開いているフォームの内容を下書き保存(P18)し、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面のカラム右側の「アップロード」(④)よりお願いします。 報告書には、できるだけ図・表の入力をお願いします。

Print.	NAME:	HARE SERVER Unit Sales Proof Application	BALES Annote and Decomposition	RSSR No. o same indian	2.8 - 9.2 Dates	-	ATAL ATAL ATAL ATAL	PDFB PDF PDFB	18.8 5 m	E-A-RE
	12	NBA In		BERNERK (2) Crass-Returning Anna Marci Marci (2010)	atatus	77538 Paja sau	77938 Page 199	elle Davie	Enuations	
countrie	821	*=+ *=+	大学会下是 InsyRcard contar of characters	TH STOPPEN	$\#3, \pi/3 \text{totorist}$	Ling Actor	aras. Passa		188 144	(4)
6.00 C			Transformer (	PR-+5/Abarost Chamberostor		Property.		. 1	-	-

※「図·表·数式」の登録·編集は → P16-17へ

# 2-5:成果発表・成果利用データの入力

利用報告書入力画面	<成果発表・成果利用デー	タ>
-----------	--------------	----

14 - La - L	成果発表・成果利用データ / Publica	tion and Patents
$\begin{array}{c} \text{OOI}  (k\chi : \forall \alpha ) := \forall \ \alpha > \forall \ i \\ \text{OOI}  (k\chi : \forall \alpha ) := \forall \ \alpha > \forall \ i \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) := \forall \alpha \in \{k_1, \dots, k_n\} \\ \text{OOI}  (k\chi ) \in \{k_1, \dots, k_n\} $	11 +	1888 6884. [+] 57 (+7 78587727 / Dox + to add orders.
CIRAN, JAF-AN HAO, ROBORT HAO, ROBORT HAODENLICES Our Presentations are Presented in theme. Fyrou are submitting or International Con- Market Applications International Con- Hander of Patent Applications INTERNAL Contact of Patent Applications INTERNAL Contactor Numbers These numbers of National in Assess upper	1/2/// 2007 - 200-0COMBERTBARABER (87) column	【「+」クリックで入力欄が追加されない場合】 ブラウザのキャッシュのクリア(windowsの) 合はコントロールキー+F5キーの同時押し) お試しください。
Number of Regularian Patients	2 HARDER / Onj single byte number characters.	
EREE EREERU, CERTARECURE EREETA Print Report ator fundars These numbers of not seen in a user	1)[][+]	THERE SHEET, (+) STUTPENEEPTERY/Close to add column.

- ① DOI(論文・プロシーディングス):DOIは、Crossref (https://www.crossref.org/)のデータ ベースを参照し、情報取得をしています。Crossref に登録のない論文、プロシーティグスのDOIを 入力すると、確認画面で「DOIではありません」のエラーメッセージが表示されますので、入力画面に 戻り、エラーがでたDOIの論文情報は、「口頭発表、ポスター発表およびその他の論文」(②)に記入し てください。
- ② 口頭発表、ポスター発表およびその他の論文:投稿中やDOIの無いものは本欄に記入してください。 発表学会名または掲載論文名と発表(掲載)年月(日)は必ず記載してください。 発表タイトルの記載は省略して構いません。 発表者・著者名は「OOOO 他」、「A. Aaaaa et al.」の表記で構いません。 公開猶予「あり」の場合は、入力欄には「公開猶予」とご記入ください。 例:口頭発表が3件ある場合→「+」キーで欄を計3個になるよう増やし、各欄に「公開猶予」と記入
- ③ 特許出願件数:入力必須項目です。半角英数字のみ。
- ④ 出願番号:出願番号は、公開される報告書には掲載されません。
- ⑤ 特許登録件数:入力必須項目です。半角英数字のみ。
- ⑥ 登録番号:登録番号は、公開される報告書には掲載されません。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリッ クすると、内容の下書き保存が可能です。

成果発表・成果利用データは、報告書の公開後も追記が可能です。本利用の成果等に関連する利用当 該年度以後のご発表をご記載ください。ただし、継続課題に関しては「その他・特記事項」欄に参考と して年度をまたいでの記載をお願いいたします。 追記方法は →P23-24へ

### 2-6:図・表・数式データの入力

「利用報告書-修正」フォームを開いている場合は、フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き保存」 →「一覧へ戻る」をクリックして、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面を表示してください。

(1)「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の、図・表・数式「アップロード」(①)をクリックします。

Provide Provide Danale	elitera Milator	NIESS. User Reme	MRL RW Results and Discussion	R2/6M Hub or species methode	2.4-7.5 Sales	Publication status	NUALE NUAL PROM	POFIE 202	.88	1
		estatas Tele			(Ractivisity (3)) Contributioning: Area (Marci	CHR7 Followid Relation Grane	77x3B Especies	7743B Paga cine	ana Oniera	Tables and Equations
129629999	cox#	ANN BER	大学和平是 Insufficiant rotation of characters	87070296657070 RN	#3.2 / Ret ettered	-	Prese-	This are Parales	-	Patrick P
(P.s.+) Associat				B-R - 910 / Advanced Overante-loadion		- Statisty				

図·表·数式入力画面 1/2

(2)「図・表・数式-一覧」画面の、「新規登録」(②)をクリックします。

■ 利用報告書 - 四 · 表 · 整	tst - m / List	t of Figures, Tables and Equations	1			
	2	Rolph / September	NAME OF A DESCRIPTION OF	lat		
1.8.5 Black (1.7.1.) - 7.7.6.2. The car off the distance of the large	ADDERESS IN	r He display onlar solution.				
		1.8.8	簡単/THeTデスト			
#.m.@ Display index		$\Phi = (\mathcal{T}) \circ \mathfrak{g} > /$ Capture		387 = 5 h / Fielder	92 501	. #Sk Deins

(3)「図・表・数式-新規登録」フォームに、「キャプション」(③) を入力し、「ファイルを選択」(④) をクリックして、 アップロードする画像を選択します。

В	1	U	X,	Χ.	8	$\langle \rangle$		①太字, ②斜体, ③下線, ④上付き, ⑤下付き, ⑥書式の解除, ⑦ソースコード表示
1	2	3	4	5	6	Ţ	0	①~⑤以外の装飾はできません。(ソース編集して指定しても反映されません。Word等からコピー&ペーストする際は、不要な書式や改行がペーストされないよう「」ボタンをクリックして、コード表示モードにしてペーストしてください。
				_				
		C	<u>3</u> )	1.81	1 10	x x		(m)



※図1、Fig.1、表1、Table 1、式(1)、Eq.(1)等の番号は、キャプションに記入するか、画像内に書き込んでください。
 ※キャプション欄の下部のマーク(⑤)を下にドファッグすると、入力欄を広げることができます。
 ※アップロード可能なファイル形式:gif、jpg、jpeg、png、bmp
 ※画像1点あたりのファイルサイズの上限:5MB
 ※印刷に適した画像解像度の目安:実寸で、300~350dpi

## 2-6:図・表・数式データの入力

#### 図·表·数式入力画面 2/2

(4)「入力内容を確認する」→「上記内容で保存する」→「一覧へ戻る」をクリックすると。「図・表・数式-一覧」画 面に戻り、アップロードした画像とキャプションの確認や修正、別のデータの登録が可能です。

	0.0120 / Repirito new	利用服务者公果 & / Back to report list		
デ通機の数 can edit th	学をアリッアアると、単分類を発展できます e display order by clocking the number in the display order column.			
8.9.8	利用) キャプション / Canton	目標名 / Title 2 test 軍争ファイル / File name	#2	40
play sider			Edit	Delete
1	farst	P.X.Falle Microsoft Pro-	#2 60	e:la Deceta
			1	
1.4	1est2	テスト画像	82 60	e(1a Delete

※画像の差し替えやキャプションの変更は「<mark>修正」</mark>(①)をクリックすると編集画面が開きます。 ※「<mark>削除</mark>」(②)をクリックすると、その行の画像とキャプションが削除されます。

※報告書内での画像の掲載順を変更する場合は、表示順欄の数字(③)をクリックし、編集してください。

※登録が編集を終了し、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面に戻る場合は、「利用報告書に戻 る」 (④)をクリックしてください。

# 2-7:利用報告書の下書き保存とプレビューの確認

(1)報告書入力フォーム下部の「入力内容を確認する」をクリックしてください。



(2)確認画面の上部または下部で、「下書き(編集途中)保存」をクリックし、次の画面で「一覧に戻る」をクリッ クしてください。

● 利用報告書 - 入力 · 都正 / Users' report - Extry	form	
11	BORT 2011 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	※下書き保存では、入力エラー(必須 項目空欄など)があっても、そのまま保 存できます。
Ter (Bear)	BR (See as both in posses of adding)	Respect

(3)下書き保存すると「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面のステータス欄(①)が「作成中」に変わりま す。「HTML preview」(②)、「PDF preview」(③)をクリックすると、報告書のプレビューが開きます。

Project Issue Turnise	NRENX Atlatur	+(R&L (BE+3+8) UserName (Project Applicant)	編集に考測 Results and Discussion	REAR Not as applied institute	3.9 + F.3. Dation	the Publication	HTML# HTML DWIND	Pore Por seves	48 60	E-R-R Fairt
	***	##4 ?*		構設的行動度(正) Cross-Technology Area IMaini	二秋田子 Prefaced Release (Grace)	anana	77 v.18 Fape view	77038 Page risk	etta Delata	Eautions
2214/9688	. #233	P.5.1 P.5.1	文字紀下進 Insufficient Number of Universe	18.106.002.00 NUS	SIER (-BHRWR3,7,85) / Dath temperatiy saved or validing for re-order)	1.000 Refer	sitting president	PDF precision	18.H Exc	7+72-1
61.5				Malecula & Material		publishing	2	3		Upped
プレビョ	-(6,7)7	、報告書の内	容とレー	Lines / Line	1 Reports	_		********	a a la contra da	
プレビュ アウトを 修正する すると幸	ー(⑥,⑦)て 達確認してく る場合は、「 報告書フォー	ご、報告書の内 ださい。 <mark>編集</mark> 」(④)を? -ムが開きます	容とレ- クリック 。	ſ	HTML版プレビュ・		C	) PDF	版プ	<sup>°</sup> レビュ

(5)報告書の修正後は、確認画面上部または下部の「下書き(編集途中)保存」クリックまで操作を進めてください。



(6)修正後、再度、HTML版プレビュー(⑥)、PDF版プレビュー(⑦)の確認をお願いします。

### 2-8:利用報告書の提出

(1)報告書プレビューを確認後、報告書の提出を行う場合は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「編集」(①)をクリックして、報告書フォームを開きます。

0利用報告書	- 登録・編集・プロ	レビュー / List of User	rs' Report						1	
MER-6 Project Issue Number	nilligh X Africation	+(第金名 (建築中2+名) User/Lame (Project Applicant)	IER.; 49 Results and Decusion	RESS Not as species institute	3.9 - F.3. Data	±0 Publication	HTML# HTML DWIND	Poret Por preven	48 50	E-R-RE Faint
	*#	### 6 C*		構設的時間度(正) Cross-Technology Area [Main]	日本日本 Professed Release (Grace)	anantas	77 v.1.8 Fage view	$\begin{array}{c} 7.7 \pm 3.31 \\ Page view \end{array}$	eth Delete	Eautions
2211/10088	933	P.5.1 P.5.1	29878 Insufficient number of characters	TR - THERE WE	acc (-BHR/ALDAS) / Dat temperaty and or writing for senter)	1.00 m	NTML preview	101 1111	18.H Exc	7+72-5
#2.5				牧童・竹形 高式 プロセス / Molecule & Material 良yttheaip	144	publishing	Û			Lighted

(2)報告書フォーム下部の「入力内容を確認する」(②)をクリックします。

2	入力内容を確認する(Ganhim)	R 0 (Back)
iii λ.;	カ内容を一時条件する場合は、確認高度に進み、高度*	「新の景厚ガランセクリックしてください。
Το seve	reale a draft click on "Confirm" Sutton, and then click	of "Save as diaf" builton on the next screen.

(3) 確認画面の「このまま提出」(③)をクリックします。

[#	要!】よく確認の上、ご提出ください、/ [Caution!] Please	review carefully before submission.
	「絵果と考察」については、紙合書か内容を充実して頂くため、100次平 Please enter at least 200 characters to enhance t	は上の入力をお願いしています。 he report
「田・田・田水」 エネ入力の場合は If the Roure Yable formule has not bee	「下愛さ得夜」し、「朝古愛-査祥・漢集・プレビュー」 第三の「アップロード」 かう n entered pet, please save the form as a draft, enter the figure faile. Normale from	■・単・数式を登録した後、「このある通白」 ボタンをクリックしてください。 • Valued link on the Tatt of Union Report screen, and then click Salenit Instan.
	(御史子 141) で進送れています。本部会第16月頃に見始 "Without grace period" has been selected. This Use's Report will be automatica	vWak 公開オ n: 主 n 。 Ry published on the web in ansard June
	このまま慣出Dolenvellが慣出後は内型の構築ができなくなります!*Vou sam	over whit the report after submassion.
	下會主 (建築進中) 保存 [Save as dealt (in process of adding)]	入力 L 爾平 (Person)

※入力エラー(書式エラーや入力必須項目の未入力)があると、「このまま提出」ボタンが表示されません。

※注意!「提出」を選択すると、以後は報告書の内容の編集ができなくなります。誤操作で「提出」して しまった場合は、ARIMセンターハブ運営室(ARIM\_report@nanonet.go.jp)へご連絡ください。

(4)報告書が提出されると、本システムに登録したメールアドレス 宛に「提出受付メール」(④) が自動送信されます。

ARM	NURNEL 作Sys 1 2014/down NURNEL 作力研究性 NUTYU ALLE/AAAA Good Report 3
2194	Anticle Rewript conferention of the same's report
۲	A life law August System R( + Summer Cast
Hint	「家市川市会会の成本をRitretTITE」」と
Th	ank you for submitting a report for the facility usage.
課題	御号がYogect Iosue Number: 23NM/9999
利用	1時間を5/705e、ラスト
利用	1巻 5/705e1 Name: テストラスト
附属	1回開/AFRilation エテスト
語ないな	確定、ARIM代用総合書システル。 fps://manomet.revet.go.jp?ystem.user_report/ ログインしてご確認ください。 r more archemistion, please sign-in ARIM User Report System.
114	メールは広保護用デバレスから自転送信約1ています。 カメールに送信しないでくだれい。 Reade do not reply to this email
185	例viniわせ】は以下とお願いします。
Co	initiact below at reportingions office, center hub of ARM.
971	Jアルモオリケーディングラセンテーバブ 連定型
E-m	at 1 ARM.report/Environet.go.jp

### 2-8:利用報告書の提出

(5)提出後は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面のステータスが「提出済」(①)になります。「編集」 (②)が非表示になり、報告書の編集ができなくなります。



- (6)提出された報告書は、支援機関(ARIMハブ・スポーク機関)およびARIM運営機構業務実施者による確認の後、ARIM Japan Webの「利用報告書検索」
   (<u>https://nanonet.mext.go.jp/user report.php</u>) で6月頃に公開されます。
   ※報告書確認の際、内容の修正・加筆等をお願いする場合があります。
- (7)報告書公開後の閲覧数(html版)やダウンロード数(PDF版)は、利用報告書システムにログインすると、 「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「アクセス数」 (3) 欄で確認できます。